

たかす議会だより

孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 宮島歩美

No. 174

平成31年3月定例会号

発行：北海道鷹栖町議会
編集：広報広聴常任委員会

2019年5月7日 発行



50 years ago

~50年前の議会はこうだった~

祝 町制施行50周年！
50年前の議会の様子

注目の新事業！

平成31年度新事業概要

2

町長・教育長に聞く！

執行方針に対する質疑

6

新年度予算 ここを問う！

予算審査特別委員会

10

5名の議員が一般質問

日下議員・斉藤議員・青野議員・大石議員・片山議員

16

クイズに挑戦！

くじゃくそうクイズ 次回定例会案内ほか

23

注目5項目!

I 子育て支援



- 「子育て世代包括支援センター」開設準備 299万円

妊娠してからの切れ目のない支援を目指すもので、新年度は、はびねすに助産師を配置し準備します。子育て支援センターとの関係も整理します。

- 産後ケア事業 13万円

産後4カ月未満の母子に対して心身のケアや育児のサポートを行います。日帰り型と宿泊型の2種類のケアを受けられます。

- 新生児聴覚検査助成 26万円

- インフルエンザ予防接種半額助成 126万円

- 小中学生にも「子ども医療費受給者証」を発行（8月から）

医療機関等に自己負担額を払ってから、役場で払戻の申請をする必要がなくなります。

さまざまな町制50周年記念事業

定例会のあらまし

第1回定例会は3月11日から15日まで（14日は鷹栖中学校卒業式のため休会）の会期をもって開催しました。平成31年度の町政と教育行政の執行方針について報告を受けました。（6～9ページ）

その後、5名の議員が一般質問を行いました。（16～21ページ）

議案審議では補正予算、条例改正を審議。（14～15ページ）

そして、平成31年度の予算について説明を受け、予算審査特別委員会を設置し、2日間にわたって審議を行いました。そのほか、議会からの発議案を2件提出しました。

定例会の議案一覧は速報版に掲載しています。



新年度事業

Ⅲ 町制 50 周年記念



開拓の碑

- 記念式典 120 万円
鷹栖地区住民センターのグランドオープン、開拓感謝の集いの要素を含めて、8月8日（木）に開催予定です。
- 記念事業 896 万円
 - ・ 町史編さん
 - ・ 町制 50 周年冠事業支援補助
 - ・ デジタルアーカイブ・成果品公開動画
- 北海道カレーサミット 2019 実施 80 万円
- 熱夏フェスタで有名演歌歌手のステージ 420 万円

Ⅱ 健康づくり



健康相談はこちらに！健康福祉課保健推進係のみなさん

- 胃がん検診での内視鏡検査の導入 26 万円
50歳以上の方が胃カメラでの検査も選択できるようになります。
- 眼底検査の全員実施 25 万円
脳の血管の状態を推測できるため生活習慣病の予防につながります。特定健診と同時に受診できるようになります。
- 特定健診と肺がん検診の初回受診時無料化 555 万円
- 認知症カフェの実施 15 万円

2020 年度中に 防災無線を整備

V 防災対策



防災訓練の様子

● 防災無線の整備（2019 年度は実施設計）
903 万円

災害時の情報伝達手段として全世帯および全事業所に防災無線を貸与するほか、移動系無線の更新や避難所などへの屋外スピーカーの整備を始めます。実際の整備は 2020 年度を予定しています。

● 防災セミナーの開催 30 万円

5 地区で 1 回ずつ自主防災組織づくりに向けたセミナーを開催します。また親子防災イベントも予定されています。

IV 農業振興



養液栽培で使用する装置

● 農業交流センター運営管理事業 1249 万円

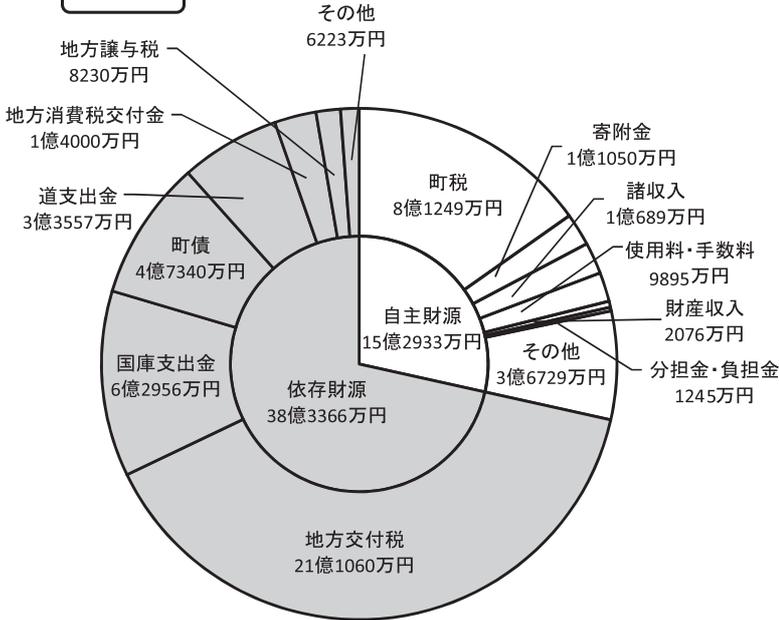
鷹栖町の基幹産業である農業の担い手育成のため、あったかファームで新規就農希望者への研修を進めていきます。新年度は新たにトマトの養液栽培を行います。

● 新規就農者確保対策事業補助金 1333 万円

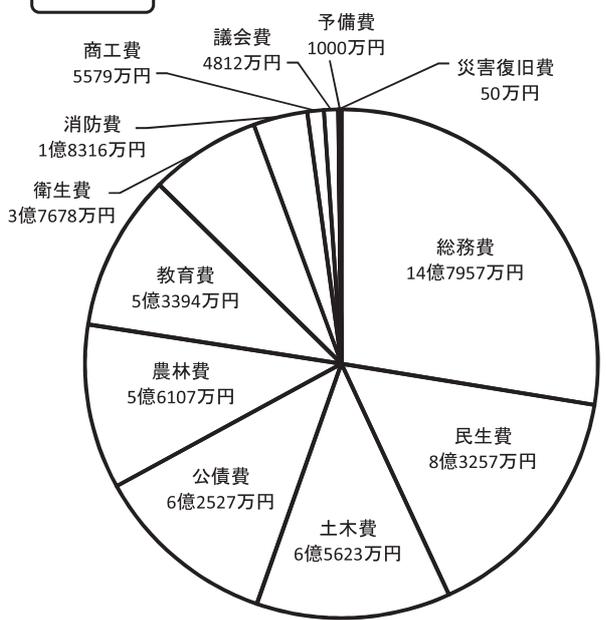
対象年齢が 45 歳未満から 50 歳未満に変更されるほか、後継者が経営基盤整備事業補助金を利用できるようになるなど、変更されます。

平成31年度一般会計予算

歳入



歳出



前年度比 **8.8%減**

新年度予算の概要

一般会計歳出 **53億6300万円**

次世代に財産を残す

堅実な予算編成

一般会計予算

総額53億6300万円です。前年度比5億1500万円の減額となりました。

減額の主な要因は鷹栖地区住民センター建物本体の改築工事の完了によるものです。

町政執行方針報告では、町長から、「人財を生かした協働のまちづくりを推進し、まちの将来像でもあるみんな笑顔であったかすの実現に向けた予算編成に努めた」と報告がありました。

まちづくりの5つの基本施策の実現に向けて、子育て環境や生涯学習の充実をはじめ、記念式典や町史発行に取り組む「町制50周年記念事業」や8月のグラウンドオープンに向けた鷹栖地区住民センター整備事業を進め、次世代への確実な財産を残し、堅実な予算編成に努めています。

特別会計予算

総額は19億4715万円で、前年度に比べ49万円の増額となりました。

国民健康保険特別会計では、31年度も特定健診のワコンイン化を引き続き実施し、胃がん検診における内視鏡検査の導入や眼底検査の全員実施を行い、健診内容の充実を図っています。

今回の予算は、平成30年12月定例会において日下議員が提言をした新生児聴覚検査の助成を新たに実施するなど、議会の提言も汲み入れた内容になっています。

議員全員で構成する予算審査特別委員会において慎重に審議し、一般会計など7会計の予算について原案の通り可決しました。



町長に聞く！今年の鷹栖町は？ 町政の執行方針に対する質疑

予算審査特別委員会に先立ち執行方針に対する質疑を行いました。
 新年度の予算について事業内容を確認しながら審議する予算審査特別
 委員会と違い、執行方針の質疑では将来的なことも含めたより大きな視
 点から町の方針を聞くことができます。

Q

鷹栖地区市街地にスーパーが
必要では？

鷹栖地区市街地にスーパーが欲しいとの
声も多くあります。

J Aたいせつ跡地の利活用も含め、考え
ていることは。
 (辻本議員)

A 次期総合計画で検討します

市街地の方を対象にアンケートや座
談会を行い、実態と意向を聞いていま
す。

町の店を守るためには地元の方がそ
こで買い物をするという協力も必要で
す。そのための意識づけとあわせて、
現状の実態と意向等も伺いながら、第
8次総合振興計画で検討します。

Q

「単に人口が増えればよいも
のではない」の真意は？

「単に人口が増えればよいものではない
とありますが、人口減少に対して後ろ向き
と捉えられかねません。この表現の真意は。」

(中村議員)

A 今、住んでいる方を重視したい

人口を増やすことの前に、今、住ん
でいる町民のみなさんが心豊かに過ご
せることを重視したいという思いから
このような表現になりました。

人口減少への対策は今後も前向きに
取り組んでいきます。

まちづくりの5つの基本施策

- 子供たちが健やかで
心豊かに育つ環境づくり
- 未来への挑戦と力強い農業づくり
- 地域資源を活用した魅力づくりと
産業経済の活性化
- 誰もが安全・安心に生活できる
まちづくり
- 人々がふれあう
協働の地域社会づくり

「儲かる農業」について具体的にどのようなビジョンがありますか？

「儲かる農業を形成」とありますが、具体的なビジョンは。
(青野議員)

A 養液栽培で複合経営を

あつたかファームで養液栽培のデータ化をしています。収量に差がないとすることで、新年度は加工用トマトの養液栽培も試験します。
養液栽培がうまくいけば複合経営も可能になり、儲かる農業につながると考えます。

SDGsの引用がされていますが、町の施策との結びつきは？

SDGsの引用がされていますが、町の施策との結びつきは。登録している自治体もありますが、そのような考えは。
(植西議員)

A 積極的に取り組む事項が多い

町としても積極的に取り組む事項が多いこともあり、文言を引用しました。登録は今のところ考えていません。

SDGs（持続可能な開発目標）とは、国連で決められた「2030年までに達成すべき17の目標」のことで「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指しています。



町長がSNSを使う考えは？

「あらゆる世代に伝わる情報発信を展開します」とありますが、町長が個人としてSNSなどを使い情報発信する考えはありませんか。
(片山議員)

A 情報発信は町広報で

考えていません。広報には毎月、町の代表としてコラムを掲載しています。今後も町広報としての情報発信をしていきます。

除雪の作業効率化に向けて考えていることは？

除雪する人材の確保や技術の継承などの課題があります。作業効率向上のために考えていることは、農業者自体も減ってきています。春作業時期に排雪が食い込む場合などもあり対策が必要では。
(舟根議員)

A 除雪費スリム化とバランス考慮

きれいな除雪を維持するため、若い農業者の方たちに率先して取り組んでもらっています。現状の除雪体制を守りながら、除雪費用のスリム化と作業時期をふまえて検討します。

学校は？公民館は？ 教育行政執行方針に対する質疑

公民館での100万円イベント、 その後は？

公民館活動について以前議会として一般質問した100万円イベントについて触れられていません。その後の経過は。

(中家議員)

A 随時協議したいと考えます

新年度は町制50周年の記念事業における補助事業もありますので対応願うとともに、教育委員会としても教育講演会などを企画しています。地域として企画したい事業などがありますら、随時協議したいと考えています。



公民館での100万円イベントの提案に至る過程については2月に発行した「地域を語ろう会報告紙」で紹介しています。



町政の執行方針と教育行政執行方針は、広報たかす4月号と同時配布の別冊「私たちのまちづくり」に掲載されていますので、あわせてご参照ください。



学校運営協議会ではどのように生徒の意見を聞きますか？

学校運営協議会には当事者である生徒が入っているところもあります。生徒の意見を聞く手法について考えは

(片山議員)

A 協議会の中で検討

学校運営協議会のメンバーに生徒を入れる考えはありません。協議会の中で検討してもらうこととなります。



「道徳」についての考えは？

Q 昨年度に続き「道徳」という言葉が出てきません。教科になっているのになぜですか。文言を載せることが重要です。来年度、載せる考えは。

(斉藤議員)

A 来年度は執行方針でも触れます

執行方針には出てきませんが、しっかりと進めていきたいと考えています。来年度はぜひ入れさせていただきます。



小学校で使用している道徳の教科書

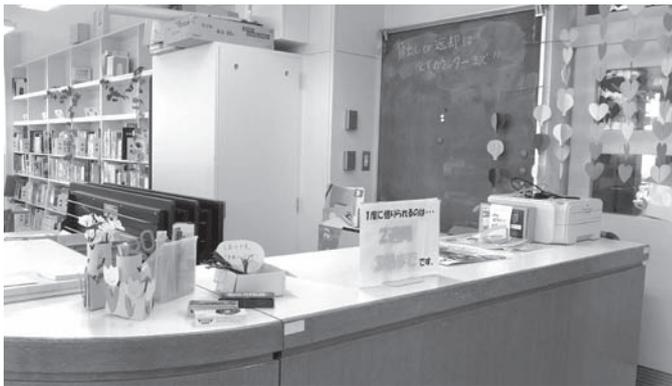
子供たちのゲーム時間、調査は？

Q 子供たちがどれくらいゲームをしているのか聞取調査は行っていますか。

(植西議員)

A 生活習慣見直し運動で調査

生活習慣見直し運動の中で調査しています。1日のゲームをする平均時間は幼児で7分、小学生で21分、中学生で38分です。



鷹栖中学校の図書室

いじめや暴力について、教育委員会としての対応は？

Q いじめや暴力について、教育委員会としての対応は。子供の発信を見逃さないことが大切では。

(青野議員)

A 子供たちのつながりを重視

子供たちのつながりを重視し、仲が深まるような様々な活動を行っています。教職員には子供たちの様子を注視しながら教育にあたってもらっています。

中学校に学校司書を配置する考えは？

Q 両小学校には学校司書を配置していますが、中学校への配置の考えは。

(中村議員)

A 中学校も進めます

中学校の方も進めていきたいと考えています。

ここを問う！

平成31年予算審査特別委員会

定例会3日目の3月13日に議員全員による予算審査特別委員会を設置し、15日にかけて（14日は休会）予算計上されている事業などについて質疑を行い原案の通り可決しました。
質問の一部をご紹介します。

質問議員名が「〇〇議員」ではなく「〇〇委員」となっているのはなぜ？

予算は特別委員会で審議しており、質問者は全員委員だからです。

特別委員会とは、特定事案の審査など、必要に応じて設置される委員会のことで、鷹栖町議会では毎年、予算審査の際に設置しています。

農業振興

（産業振興課・農業委員会）

農地集積

不公平感をどう解消？

舟根委員

みんなで創る

地域農業交付金の内容として「人の集積から、属地への集積」とありますが、どのようなことに取り組むのですか。

A 10年〜15年後の農地の利用状況を想定し、今後どうすればよいか、町内を10地区程度に分けて地域ごとに話をしていければと考えています。今後、誰がどこを耕作していけるかなど意向を聞いていきます。

Q

土地の価値の差異による不公平感が出てこないような対策は。

A 金銭的に解決できるもの、ほ場整備が必要なものなど、様々なケースがあると思います。

パートナー対策

今後の話し合いは？

青野委員

未婚農業者

パートナー対策事業は民間業者の婚活パーティーへの参加補助をするとのことですが、今後どのように考えていますか。

A 既存事業は休止し、新年度は今後についてニーズ調査を行うことになっていきますので、それを受けて検討していきます。



パートナー対策としては他に町内有志による婚活イベントも開催されています（写真は主催者あいさつの様子）

新年度予算

農業交流センター

募集方法の工夫は？

舟根委員

農業交流セン

ターの応募が2名というこ
とで前年の4名から減って
います。他の自治体でも同
様の募集があるので、募集
方法に工夫が必要では。

A 申し込みは4名で2
名を受け入れることになり
ました。問い合わせは9件
あり、次年度以降の研修を
希望している方もいます。
続けて募集していくことが
大事と考えています。

Q

議会で調査に行った

浜中町では冬の状況を知っ
てもらったための現地体験旅
費を支出しています。

そのような形はとれます
か。

A

冬を体験してもらっ
のは大切です。ちよつと暮
らし体験などもあるので、
そちらを活用できればと考
えています。

研修受入農家への助成

変更の理由は？

青野委員

就農研修の受

入農家への助成金が減額さ
れています。どのような
考えでこうなったのです
か。

A

従来は月10万円とい
うことで年間120万円で
したが、冬期間はあつたか
ファームで簿記などを研修
できるようにしたので、
その分を省き年間80万円と
しました。

この分は他の就農支援に
回し、有効に活用したいと
考えています。



あつたかファームでの研修の様子

ごみ分別

(町民課)

ごみの分別

変更はあるのか？

片山委員

ペットごみの

処理委託先が変わることに
よる分別方法の変更はあり
ますか。

A

すでにカレンダーも
配布しているため変更はあ
りません。燃やせるごみに
ペットごみを入れることが
できるようにするので、そ
れについては広報などで周
知していきます。



社会教育

(教育課)

地域の温度差

解決方法は？

辻本委員

社会教育中期

計画の説明で「学習成果を地域活動やまちづくりに活かせる取り組みを諸計画と連動し推進」とありますが、市街地と北成・北斗・中央地区では温度差があり、一様に進めることができないのでは。解決方法は考えていますか。

A

5年スパンの計画になります。課題を洗い出して方向を定めながら進めていきたいと考えています。地域間差はあると思いますが、現状を踏まえ地域の皆さんと話をしながら進めていきます。

スポーツ指導

人材登録バンクの活用を

木下委員

スポーツの指導

ができる方の情報を収集し、人材登録バンクを活用してスポーツ少年団との関わりを持てるようにできないでしょうか。

A

現在は保護者が指導の中心になっており、子供の卒業と共に離れてしまうので、引き続きお願いするなど指導者確保に努めます。

認知症支援

(健康福祉課)



認知症カフェはあつたかす北野サロンとサンホールはびねすで開催する予定です。

認知症初期集中支援チーム

状況は？

青野委員

認知症初期集中支援チーム

はどの様なことをするのですか。また認知症カフェなどでサポーターを登録してもらおう考えは。

A

チームは29年度末に創設しています。相談は地域包括支援センターで受け、継続的なサポートをしている状況です。

認知症カフェは当事者や家族みんなで集い、思いを話せる場です。認知症サポーターについても周知します。



空から見たパレットヒルズ



（総務企画課）

パレットヒルズ

今後の整備の考えは？

青野委員 2015年から始まったパレットヒルズの整備計画は最終年ですが、これで完了となるのでしょうか。

A 1期目の工事が終了となります。今後の計画はまだありませんが、桜のゾーンが未整備なので健康作りと関係づけていきたいと考えています。アンケートもとっているのですが、それらも参考にしながら、今後について考えていきます。

消防団OB

組織化などの考えは？

木下委員 消防団OBの力を借りることができるよう意向を確認したり、組織化したりすることが将来のために必要では。

A 住民の地域防災意識を高める目的で各地区で防災セミナーを行います。その中で消防団のあり方についても相談できればと考えています。

50周年冠事業

既存事業も対象に？

片山委員 50周年冠事業はいくつくらいを想定していますか。また既存の事業でも50周年にあたり内容を強化したものであれば対象となりますか。

A 3事業程度を考えています。既存のものでも50周年に関わるものであれば支援します。50周年と連動したものになっているかの審査はします。



平成31年第1回定例会

議会活性化に向け条例改正!

議 発 広報広聴活動を議員全員で 委員会条例と会議規則を改正

鷹栖町議会委員会条例の

一部改正

鷹栖町議会会議規則の

一部改正

平成27年に設置し、6人の委員で広報広聴活動に取り組んできた広報広聴常任委員会の委員定数を12人に変更しました。

これは議員全員が広報広聴活動に取り組むことで、住民の皆さんとともに「開かれた議会」を目指すべきという考えからです。

施行は2019年5月8日からです。

今回の発議は 4年間の総括の結果

議会では4年間の総括を行い、来期以降、どのような議会を目指すべきか議論を重ねました。

今回の委員会条例改正は、この中で、広報広聴活動の強化が必要と判断し議会側から提案しました。その他に広報広聴常任委員会の役割を拡充したり、議会報の編集方針を作成したりしています。

また議会に係る条例や規則などをチェックしました。改選後は改めて協議し取り組んでいくことになりました。

条 例

鷹栖地区住民センター 住民センター給湯コーナー

利用料金の設定

鷹栖地区住民センター正面玄関横の「給湯コーナー」

利用料金を100円、目の外使用300円が設定され、活用してください。

カウンター付のスペースです。温かい飲み物やできあいの軽食を楽しむ場として活用してください。



表1

町長	月額68万円→73万円
副町長	月額57万円→59万円
教育長	月額54万円→56万円

表2

監査委員	代表監査 月額58000円→65000円
	議会選出 月額35000円→38000円
日額委員	委員長 4時間以上6500円(新規) 4時間未満4500円
	委員 4時間以上6000円(新規) 4時間未満4000円

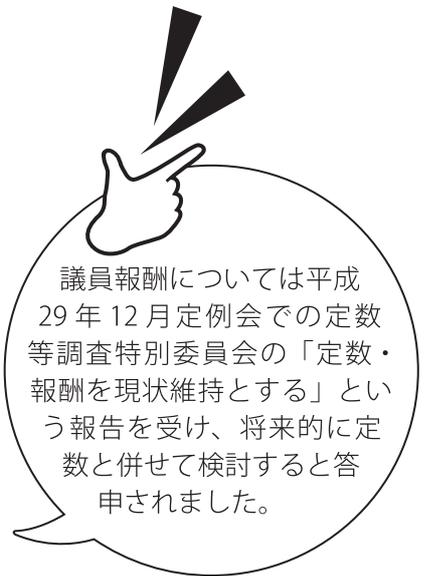
1月の報酬等審議会の答申を受け、町長などの給与額を改正しました。これにより平成18年度の減額前に戻っています。

内容は表1の通りです。

同様に監査委員および法律・条例に基づく日額委員の報酬額を改正しました。内容は表2の通りです。

条例

特別職の給与などを改正 報酬等審議会の答申を受けて



議員報酬については平成29年12月定例会での定数等調査特別委員会の「定数・報酬を現状維持とする」という報告を受け、将来的に定数と併せて検討すると答申されました。

(万円未満四捨五入)

一般会計		補正額	補正前の額	補正後の額
		△3376万円	59億9825万円	59億6449万円
内 訳	総務費	3055万円	執行見込みによる減額、減債基金への積立てほか	
	民生費	△115万円	執行見込みによる減額、高齢者在宅生活支援事業費の追加ほか	
	衛生費	△506万円	執行見込みによる減額、国保特別会計への繰出金の追加ほか	
	農林費	△1871万円	執行見込みによる減額、農地あっせんの補助金の追加ほか	
	商工費	△99万円	執行見込みによる減額	
	土木費	△829万円	執行見込みによる減額、除排雪業務委託料の追加ほか	
	消防費	△188万円	執行見込みによる減額	
	教育費	△2596万円	執行見込みによる減額、図書購入費用の追加ほか	
	災害復旧費	0円	一般財源から地方債財源の振替え	
特別会計	公債費	△227万円	元金及び利子の償還額の確定に伴う減額または追加	
	国民健康保険	6298万円	8億372万円	8億6670万円
	介護保険	1967万円	8億4825万円	8億6792万円
水道事業会計	公共下水道	226万円	1億9332万円	1億9558万円
水道事業会計		計	△466万円	水処理費にかかる負担金の減額ほか

補正

一般会計3376万円減 平成30年度5会計補正予算

平成30年度の予算が補正されました。

一般会計は今年度7回目、国民健康保険特別会計は3回目、その他は2回目の補正です。

補正理由の多くは執行見込みによるものです。

植西副議長が受賞



鷹栖町議会副議長 植西辰義議員が町村議会議員として15年以上務めたことにより、全国町村議会議長会の自治功労者表彰を受けました。

第1回定例会開会前に表彰式が行われました。

全国町村議会議長会では議員として15年、27年、50年以上在職、または議長として7年以上在職した場合などに表彰を行っています。

一 般 質 問

5名の議員が町政を^{ただ}質す！

直近4年間の鷹栖町議会での一般質問の状況

	27年度	28年度	29年度	30年度
3月	4名	7名	6名	5名
6月	5名	6名	4名	4名
9月	6名	4名	5名	4名
12月	5名	8名	8名	8名

鷹栖町議会の直近4年間の一般質問者数の状況を表にまとめてみました。平均すると1回あたり5・56人が質問しています。議事録は議会事務局で閲覧できますので、気になる質問があれば気軽にお問い合わせください。

一般質問
鷹栖町では…

質問議員	質問内容	頁
日下 義朗 議員	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期制導入で労力軽減を ・「中1ギャップ」などの対策は ・学校運営協議会の積極的な運営は 	17
斉藤 哲子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ・活躍する女性の力をまちづくりに 	18
青野 敏 議員	<ul style="list-style-type: none"> ・総合戦略の進捗と成果は 	19
大石 隆 議員	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客を増やし町の活性化を 	20
片山 兵衛 議員	<ul style="list-style-type: none"> ・真に住民参加のまちづくりを 	21



2学期制導入で労力軽減を

教育長 関係者と協議し方向を決める



平成30年10月に行われたコミュニティ・スクール講演会

教 職員の労力軽減には、業務量削減と人員増員が基本です。業務量削減の1つの手法として通知表の2学期制があります。この導入について教育長のお考えは。

答弁 通知表の2学期制の導入については、平成31年度に学校関係者と協議を重ね、方向を決めます。

「中1ギャップ」などの対策は

質問 中学校に進学した際、新環境での学習や生活に適應できない生徒は「中1ギャップ」、「学校不適應」などと名付けられています。全道的に増加傾向にあり、本町では2桁の人数に及ぶとのこと。新年度に向けた具体策を教育長に伺います。

答弁 平成31年度から、スクールソーシャルワーカーの配置を計画するとともに、不登校傾向にある生徒の早期発見・解消を図るための「Q・U検査」を実施し、さらには地域の学習サポーターを配置して、対策の強化を図ります。

「Q・U検査」は、「楽しい学校生活を送るためのアンケート」のことで、児童生徒一人一人についての理解と対応方法、学級集団の状態と今後の学級経営の方針を把握することができるとされています。

学校運営協議会の積極的な運営は

質問 新年度から実施される小中3校の学校運営協議会の学校支援の機能が積極的に運用されることが期待されています。

しかし、すでにPTA、スキー授業指導、登下校見守り隊、寺子屋、スポーツ少年団など、地域住民や保護者と連携するための組織が複数あります。これらの組織を学校運営協議会に一本化することや、棲み分けを明確にすることが必要です。

教育委員会としてどのような指導、助言をしていくのか、教育長のお考えは。

答弁 学校運営協議会の運営については、コーディネーターを社会福祉協議会へ委託することを計画し、学校と地域人材の橋渡役を担ってまいります。



日下 義朗 議員

活躍する女性の力をまちづくり

町長 情報提供を行い参画を促す



トマトソースなどを生産販売している女性グループ「デメテル」特産品を目指し四季の里で試食会

販売量を増やすには将来的な生産可能量や設備、経費など団体の皆さんで相談することが必要だと思われ

質問 これらのグループは四季の里を使って作って

いますが、使える曜日が決まっていたり、保存をする場所がなかったりで苦労しています。

いつでも使えるように、空き家等を提供することはできないでしょうか。

答弁 四季の里は空いているときは利用できます

が、町民が公平・公正に使えることが前提であることをご理解ください。

また加工場建設などを本気で考えるのであれば、町のほか道や国からの補助金もあります。ご相談いただければ、側面的に支援していきます。



齊藤 哲子 議員

質問 女性たちは、町を少しでも良くしたいとの熱い思いで、次なる特産品を作るため試行錯誤を続けています。

民間のグループとは言え彼女たちの活躍はこの町を愛し生きがいを見つけてながら鷹栖を盛り上げてくれます。

彼女たちの活躍をまちづくりにぜひ生かしてもらいたいと思いますが、どのようにお考えでしょうか。

答弁 その熱意は伝わっています。まちづくり懇談会のワークショップでも、女性目線での意見や有益な情報がたくさんあり、面白い展開になると考えられるヒントをいただいています。

女性の方にも公職に就いて、アドバイザーをいただいています。

特に食の関係や婚活の事業についても、教えていただくながらスピーディーに対応していくことが大切だと考えています。

ト マトジュースではない新たな町を代表する特産物が必要と誰もが考えています。

町内にはトマトソースやシフォンケーキなど、新たな特産品になるのではないかとと思われる製品を作っている女性のグループがいくつかあります。これらは町の行事等で販売されずぐに売り切れてしまう状況で

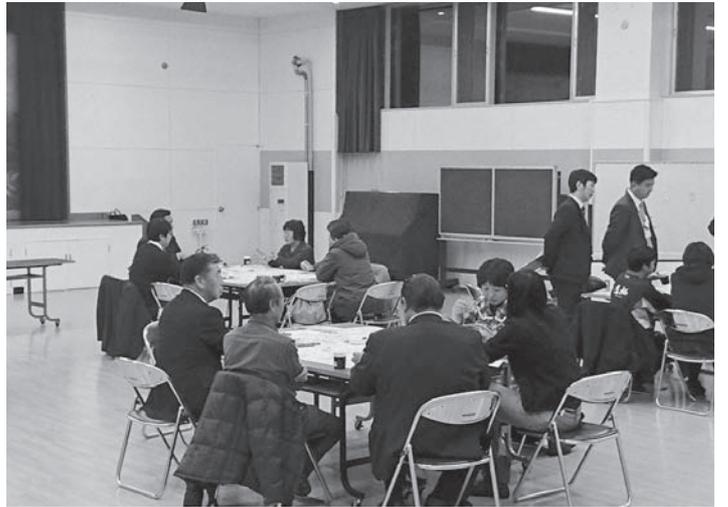
す。もっと宣伝を広げ、生産をもう少し拡大させることに町を挙げて手助けができないでしょうか。

答弁 町でもフェイスブック等を活用しながら、PRしています。販路を広げるには、イベント等の機会に出品し、徐々に販路を広げていくことが必要だと思

います。

総合戦略の進捗と成果は

町長 長期的展望でまちづくりを継続



まちづくり懇談会で町民の意見を聞きながら計画策定を進めています

鷹 栖町版総合戦略を平成27年度に策定し、「まちの創生」「ひとの創生」「しごとの創生」に向け5年計画で総合的な対策に取り組んでいますが、進捗状況とその成果は。

また、人口移動における社会増減の差をゼロにするとの目標でしたが、人口動向の現状と今後の戦略は。

答弁 戦略の進捗評価や見直しを着実に実施するため、PDCAサイクルに基づき外部有識者の見解を含

めた評価・検証のため、平成30年度は6回の会議を実施しました。

新たな課題への対応や推進が求められる施策についても議論を深め、事業の方向性の整理と改善に繋がっています。

全体人口は、自然減・社会減の影響により減少傾向にあります。

今後も地方創生交付金等により対策を強化・充実し、長期的展望に立ったまちづくりを継続して取り組みます。

質問 本町でも外国人介護福祉関係の人材育成支援事業への新たな取り組みを計画していますが、就労を目的とした受入組合組織の設立を後押しする考えは。

答弁 アイデアは素晴らしいと思いますし広域では可能かもしれません。需要と供給のバランス等を考えると、単独で行うのは難しいと考えます。

質問 今後も人口減少と地域経済縮小の克服、地方創生の深化に向け第2次地方版総合戦略の策定を計画しています。8総（第8次鷹栖町総合振興計画）との関連は。

また第1次総合戦略の成果を踏まえた新たな政策課題と重要業績評価指数（KPI）の設定についての考えは。

答弁 総合計画の基本計画と総合戦略の重点施策は、人口減少と少子高齢化に対応し、魅力的な地域を創造することで関連します。

具体的な施策内容については戦略策定会議で議論を深めていきます。

質問 8総の基本目標、基本計画・実施計画について、数値目標を設定する考えは。

答弁 8総の下に、総合戦略があります。総合戦略にはKPI等の数値目標がありますので、財源が確保できるものについては町民の方にも数値目標等を示し、臨機応変に対応します。



青野 敏 議員

観光客を増やし町の活性化を

町長 観光客誘致への取り組みを進める



多くの観光客でにぎわう「さくらフェスタ」

会を増やすことは、町を知ってもらうきっかけとなり、地場産品の販売、地域消費の活性化にもつながります。

観光協会や各事業者と協力しながら、観光客の誘致に向けた取り組みを進めていきます。

質問 夏と冬に収穫体験を行ったり、収穫祭や冬期間に「スノーパーク」を開催したりして多くの人を呼び込んでいる企業もあります。

答弁 大雪カムイミンタラDMOの観光客誘致への取り組みと方向性は。

答弁 今年度、特産品として、鷹栖牛とエゾ鹿肉を使用した「たかすぎゅうカレー」による食の観光づくりで、町外から多くの方が来ています。

パレットヒルズに、地域

おこし協力隊を1名採用し、実施されていなかった冬季間のイベント開催をはじめ、四季折々の体験プログラムなどの新事業も展開しています。

本町も加盟している大雪カムイミンタラDMOは、冬季観光の起爆剤として、都市型スノーリゾートを目指す活動を中心に関係機関が取り組んでいます。

観光協会を中心とし、各事業者、行政が一体となつて観光意識を高め、交流人口の拡大による地域の活性化に向け、広域観光を推進します。

質問 ふるさと納税では商品販売が主となっておりますが、鷹栖町の自然や体験などを活かした返礼品の工夫も必要では。

答弁 本町の基幹産業である農業を中心とした農産品や加工品など、地元で頑張っている事業者を応援するため、その商品で鷹栖町を売り込むことが、今、優先されることだと考えています。

町の魅力を伝えられる有効な手段があれば、返礼品として検討していきます。



大石 隆 議員

近年、外国人観光客の増加もあり、多くの自治体が集客アップに取り組んでいます。

多くの方に来ていただくことは、地場産の野菜、各グループでの商品の販売促進にもつながります。

本町の観光客が増加しているように感じられませんが、現在の観光客数についての考えは。

答弁 観光客は年間12万人から13万人程度で推移しています。

憩いの杜のパレットヒルズでのイベント、熱夏フェスタや秋の大収穫祭の開催等、交流人口の拡大を図っています。

またゴルフ場やパークゴルフ場に町外からいらつしやる方も多くいます。

町外から訪れてくれる機

真に住民参加のまちづくりを

町長 8総策定委員とも協議し進める



鷹栖町の資源「ヒト・モノ・コト」に関する住民の意見を盛り込んで制作した「たかす町未来予想図」

8 総（第8次総合振興計画）策定に向け、町ではさまざまな形で町民の方の意見を取り入れる取り組みをしています。この一環として、7総の内部分評価を公開する考えは。自分たちの声はどう活かされたのかが見えることで、町民の方のまちづくりへの参加意識も向上すると考えます。

質問 講演会やワークショップなどにより、町民参加の芽は育っているとのことですが、8総策定後もこれらを継続的に開催していく考えはありますか。

答弁 参加者の反応が非常によいと感じています。協働のまちづくりというのがこれからのまちづくりの根幹になると考えていますので、前向きに検討します。

質問 講演会やワークショップなどにより、町民参加の芽は育っているとのことですが、8総策定後もこれらを継続的に開催していく考えはありますか。

答弁 参加者の反応が非常によいと感じています。協働のまちづくりというのがこれからのまちづくりの根幹になると考えていますので、前向きに検討します。

質問 今回のアンケートは質問の内容など前回とは違う部分も多くみられます。対象年齢についても、そのときの情勢や目的に応じて変化させてもよいのではないのでしょうか。

答弁 今回の計画策定には検討してまいります。

町民の方に対しては年2回のまちづくり懇談会で政策や事業について議論をする中でお伝えしています。今後の総括方法など、策定委員の皆様とも協議しながら進めていきたいと考えています。

者、地元の小中高生などにワークショップ等に参加いただき、地域の大人とごちやませの場で意見を交換してもらおう機会を設けました。今後も可能な限り広く町民の方と関わりが持てるよう進めます。

答弁 アンケートの結果が全てではなく、これを参考に、さらに多様な世代や立場の方からご意見をいただく場の設定を重要視しています。一部の年代の意見のみを反映する意図ではないことをご理解願います。



片山 兵衛 議員

平成31年第1回臨時会 3月29日
風しんの対策を強化

一般会計（今年度8回目）、国民健康保険特別会計（4回目）、公共下水道特別会計（3回目）の補正予算について審議し、全会一致で可決しました。

補正
風しん抗体検査
 健診と同時検査も可

国の決定を受け、対象世代（昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性）は風しんの抗体検査を無料で受けることができます。浅井医院でも受診できるほか、特定健診の血液検査と同時に検査もできます。また検査で抗体を持たないことが判明した方は無料で予防接種を受けることができます。

風しんは、妊娠初期に感染すると、生まれてくる赤ちゃんに難聴や白内障、心疾患などの症状がある「先天性風しん症候群」を発症するおそれがあります。

（万円未満四捨五入）

一般会計		補正額	補正前の額	補正後の額
		194万円	59億6449万円	59億6643万円
内 訳	総務費	0円	財源の振替え	
	民生費	40万円	高齢者在宅生活支援の除雪サービス委託料の追加	
	衛生費	154万円	風しん抗体検査委託料の追加ほか	
	農林費	0円	財源の振替え	
	教育費	0円	財源の振替え	
特別会計	国民健康保険	4万円	8億6670万円	8億6674万円
	公共下水道	0万円	繰越明許費（翌年度に繰り越せる経費355万円）の補正	

議会のうごき

本会議前には議員協議会、各常任委員会、議会運営委員会を開催しています。また編集方針の検討や議会報編集のため広報広聴常任委員会を開催しました。活動の詳細はウェブページでも確認いただけます。



議員会
議会活性化委員会

総会を開催

役員会の審議を経て、議員会と議会活性化委員会（議員全員が所属）の総会を開催しました。それぞれで決算と活動報告、次年度の予算と活動内容を確認しました。



議会報「孔雀草」173号 モニターのみなさんからの意見

クイズの商品券を1000円から500円にして多くの人に当たるようにしては。

当選人数や金額も含め、読んでいただくためにはどのような形がよいか検討します。

一般質問の各議員の質問内容を最初に表にして載せてあったのがわかりやすく良かったです。

他の議会報を見て、取り入れてみました。今後も紙面の充実に努めます。

多くの方が議会に声を届けやすいようにwebページやSNSで意見を募っては。

広報広聴活動を強化するため検討します。

意見書を出す前に町民からの意見を募ってみては。議員だけの意見になっているように感じます。

意見書は各団体から具体的な要請を請けて提出しています。議会が考えて提出する意見書は町民皆様のご意見をお伺いします。

3名の議会報モニターのみなさんにアンケートにお答えいただいています。今回で現在のモニターの方の任期は満了となります。さまざまなお意見ありがとうございました。



次の議会は改選後 傍聴お待ち しています

5月8日(水)初議会開催!

議長選挙をはじめ、議会の構成を決める臨時会を開催します。

6月定例会は

6月19日(水)～20日(木)



3月定例会から使用している傍聴票の受付箱です

- 6月の定例会は改選後初の定例会です。初の一般質問をする新人議員もいるかも?
- 多くの方の傍聴をお待ちしています。
- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴の際は、住所と名前をご記入いただきます。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

今回の表紙

50年前の議会の様子!

町制施行50周年にちなみ、今回の表紙は50年前の議会の様子です。当時の資料からは、模擬町議会では新しいまちづくりについて活発な討議が行われるなど先進的な取り組みをしていたことがうかがえます。



中学校の傍聴は50年前からすでに行われていたそうです



模擬議会には青年・婦人団体などから参加があったようです

くじやくぞうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

- 問1** 燃やせるごみに〇〇〇ごみを入れることができるようになりました。
- 問2** 2019年は鷹栖町の町制施行〇〇年です。
- 問3** 50歳以上の方は胃がん検診で〇〇〇〇の検査も選択できるようになりました。



この議会だより「孔雀草」の中に答えがあるので、探してみてください。

《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えいただければ幸いです。全問正解者の中から抽選で3名の方に商品券1000円分をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。) 前回は11名の方にご応募いただきました。ありがとうございました。

《あて先》

〒071-1292
鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛
FAX 0166-87-2196
✉ gikai@town.takasu.lg.jp

《しめきり》

令和元年5月31日(金) 消印有効

【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。



昨年12月に移住！
地域おこし協力隊員！

かの さとし
菅野 智史さん
(37区町内会)



パレットヒルズの管理運営をしています

理想の地

私は東京都で生まれ育ち、旅行に来たことをきっかけに北海道が好きになり、いつしか家族で移住を夢見ていました。このたび念願がなあって家族4人で移住することができました。私は10年ほど前から北海道で移住地を探していました。何度か理想の地がありましたが、子育て環境や住居の問題で何回も断念してきました。半ば移住を諦めかけていたタイミングで、北海道移住フェアに参加し、鷹栖町の方との出会いがありました。そこからはとんとん拍子でことが進み、気づいたら移住していました。こんなにスムーズに移住できたのは関わってくれた町の人のおかげだと感謝しております。今度は、私が町にお返しできるチャンスなのではないかと思い12月より鷹栖町地域おこし協力隊に着任させていただきました。

四季がはっきりしていて大雪山の山々が見渡せる鷹栖町は素敵な場所です。このような環境で子育てすることこそが私が求め続けてきた理想の地だと思います。これからどうぞ、よろしくお願いいたします。

わたしの一言

百円貯金しませんか

「わあ、すごい、これだ！」パチパチパチ、拍手。

100円を毎日郵便局貯金し、50万円に達成した男性の顔がテレビに映っていた。健康のために毎日百円玉を持って、歩いて郵便局に向かう。50万円といえば実に5000日。彼は、雨の日も風の日も毎日毎日郵便局に通ったのだ。歩くこと、人との関わり、そしてお金が貯まる、三拍子そろった取り組みだ。

空から「お父さん頑張ったね。」と優しい妻の声が聞こえてくるようだ、魂は永遠に生きるとのこと。同じ歩幅で通っただろう、元気な頃のお二人の仲睦ましい姿が目浮かぶ。仲良しだったんだなあ。

実は私も始めました、百円郵便貯金。2月7日から。私自身が歩くことで近所に見守られている。そしてまた私が友人を見守る。髪と顔、OK、身だしなみ、転ばぬ靴もOK、当たり前前に老いていく姿が、大地を踏みしめて行く。私が元気に老いることこそ、鷹栖町への恩返し。皆さんも一緒にやりませんか？百円貯金。お財布の百円玉も出番を待っていますよ。

百円貯金に
チャレンジ中！

松下 あけみさん
(北野東町内会)



北野サロンでの「たのしいおりがみ」に参加しています。